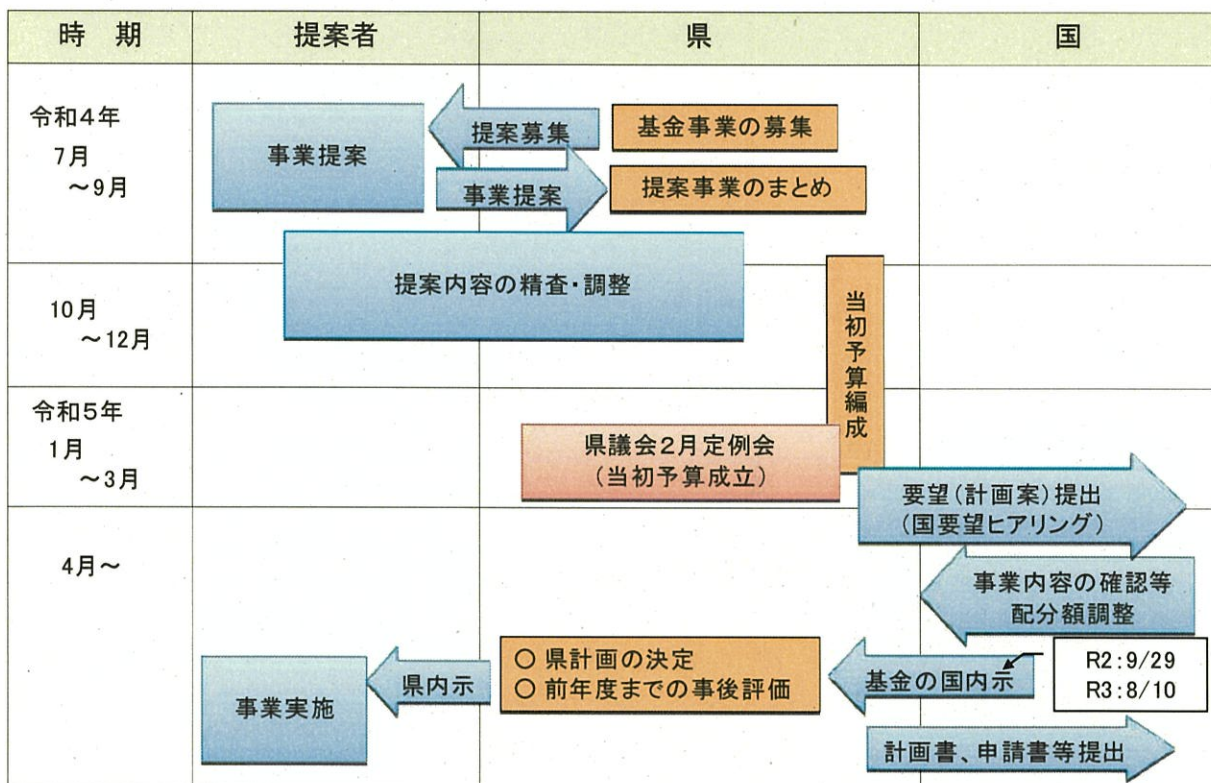


地域医療介護総合確保基金（医療分）

1 基金の概要

名 称	静岡県地域医療介護総合確保基金（H26年条例制定）
趣旨等	<ul style="list-style-type: none"> ・団塊の世代が75歳以上となる2025年を展望すれば、病床の機能分化・連携、在宅医療・介護の推進、医療・介護従事者の確保・勤務環境の改善等、「効率的かつ質の高い医療提供体制の構築」と「地域包括ケアシステムの構築」が急務の課題 ⇒消費税増収分を活用した新たな財政支援制度として都道府県に基金設置 ・都道府県計画を作成し、この計画に基づいて事業を実施
負担割合	国 2 / 3、都道府県 1 / 3（法定負担率） 区分Ⅰ-②は国10/10
国予算（億円）	<ul style="list-style-type: none"> ・1,853億円（公費ベース） → うち、医療分1,029億円（対前年比150億円減） 区分Ⅰ：200億円（▲150）、区分Ⅰ-②：195億円（±0） 区分Ⅱ・Ⅳ：491億円（±0）、区分Ⅵ：143億円（±0）

2 基金事業化に向けたスケジュール（予定）



3 事業提案で留意いただきたい事項

目 的	基金の目的（医療と介護の総合的な確保）や各区分の趣旨（Ⅰ：地域医療構想の達成、Ⅱ：在宅医療の推進、Ⅳ：医療従事者の確保）につながる提案をすること。
財 源	診療報酬や他の補助金等で措置されているものを基金事業の対象とすることは不可であること。
公 共 性	個別の医療機関等の機能強化ではなく、全県や圏域・地域の医療ニーズを捉えた、公共性の高い事業であること。
事業効果	事後評価の検証が必要とされることから、定量的な事業効果の測定ができる目標を設定すること

※区分Ⅰ-②：病床機能再編支援については、別途医療機関に照会通知を发出予定。

区分Ⅵ：勤務医の働き方改革については、対象医療機関に別途照会予定。

1 令和4年度基金事業予算（案）

（単位：千円）

区 分	R3 当初予算 A	R4 当初予算(案) B	B - A
① 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備	739,967	892,567	152,600
①-2 病床機能再編支援	46,000	147,000	101,000
② 居宅等における医療の提供	434,890	348,884	▲86,006
④ 医療従事者の確保	1,443,122	1,687,512	244,390
⑥ 勤務医の労働時間短縮に向けた体制の整備	323,000	219,744	▲103,256
計	2,986,979	3,295,707	308,728

※令和4年度当初予算(案)は、現在、県議会2月定例会に提出中

2 令和4年度基金事業提案（医療分）の反映状況

○関係団体から19件の提案があり、提案趣旨を踏まえ17件の内容を事業に反映予定（新規・拡充・継続事業実施等に加え、予算措置を伴わない事業実施段階での反映予定等も含む）

区分	提案件数	反映件数	備 考（反映内容）
I：地域医療構想の達成	6	5	
(1) 医療提供体制の改革等	5	5	①新規:1、⑤継続:3、⑥実施段階反映:1
(2) その他「病床の機能分化・連携」等	1	0	
II：在宅医療の推進	9	9	
(1) 在宅医療を支える体制整備等	7	7	②拡充:1、⑤継続:6
(2) 在宅医療（歯科）の推進等	1	1	⑥実施段階反映:1
(3) 在宅医療（薬剤）の推進等	1	1	⑤継続:1
IV：医療従事者の確保・養成	4	3	
(1) 医師の地域偏在対策等	2	2	②拡充:1、⑤継続:1
(2) 診療科の偏在対策等	0	0	
(3) 女性医療従事者支援等	0	0	
(4) 看護職員等の確保等	0	0	
(5) 医療従事者の勤務環境改善等	1	1	⑤継続:1
(6) その他「医療従事者等の確保・養成」等	1	0	
合計	19	17	

提案反映状況

①新規事業化	1	④事業形態の変更	0
②継続事業の拡充実施	2	⑤継続事業実施	12
③継続事業へのメニュー追加	0	⑥継続事業実施段階での内容反映を検討	2
反映件数 計			17